

No. 20251358

かくちょう け し き
拡張する景色



たど もえこ
田戸 萌子



デザイン画



空間イメージ図

素材

ビニールクロス

想定する空間

オフィス、住宅、ホテル等

デザインコンセプト

陶芸において語られてきた“景色”とは本来、手のひらに器をのせ、釉薬の流れや焼成の痕跡に目を凝らしながら、陶器の表面に立ち上がる小さな世界を味わう行為です。

それは物質としての器を超えて、見る者の内面に広がっていく、私的で静かな宇宙を楽しむ体験でもあります。本作品では、その“景色”を壁紙というスケールへと拡張し、再構築します。手のひらの中に閉じていた景色を空間へ展開することで、陶芸における「景色の楽しみ方」そのものを拡張する試みです。

壁一面へと展開されたとき、“景色”は身体が没入する本物の景色として立ち現れます。それは個人の内面に留まっていた体験を、空間の中で共有可能な風景へと変換する行為でもあります。

この壁紙は、陶芸のミクロな偶然を内装のスケールへと拡張し、身体的体験を通して、新たな“景色”を生み出します。